

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	皆見 隆明	電 話	483-1151 内線3150
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9002		事務事業名称	一般管理事業						短縮コード	経常		臨時	9002
予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計	款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		国民健康保険法第3条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
国民健康保健法・地方自治法第233条の2に基づく国民健康保険の資格の取得及び喪失，適正な保険給付に係る業務														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして						
制度改正や景気の悪化による影響を受け，資格の取得及び喪失，保険給付に係る窓口業務等，一般管理業務が煩雑化し，増大している。						大項目（節）	03	社会保障						
						中 項 目	01	国民健康保険						
						小項目（施策）	01	財政運営の健全化						
						細 項 目	02	医療費（給付）の適正化						
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	国民健康保険事業									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 国民健康保険の資格の取得及び喪失，適正な保険給付に係る一般管理業務									
	※平成22年度に計画していること： 21年度と同じ									
意図 （何を狙っているのか）	国民健康保険資格の管理及び医療（給付）の適正な運営									
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外									
区 分					単位	20年度	21年度		22年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	国民健康保険事業総事業費	千円	16,047,155	16,227,387	16,998,455	17,070,165			
	指標2	国民健康保険事業特別会計繰出金額	千円	1,437,807	1,627,272	1,656,809	1,503,734			
	指標3									
活動指標	指標1	国民健康保険加入世帯数	世帯	29,172	29,316	29,304	29,437			
	指標2	国民健康保険被保険者数	人	51,221	50,356	50,981	50,759			
	指標3	保険給付費の額	千円	10,940,018	10,735,935	11,495,188	11,551,661			
成果指標	指標1	一般管理事業費/保険給付費の額	%	1.3	1.3	0.8	0.6			
	指標2									
	指標3									
上位成果指標	指標1									
	指標2									
	指標3									

コード	9002	事務事業名称	一般管理事業			所属名	国保年金課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			引き続き経費の節減に努めていくこととする。設置スペースや総電力量の問題もあり，新たなシステムの導入が難しいことから，今回の事務事業評価でも現状もまま継続とした。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
		☐ 廃止・休止					
		☐ 事業完了					
		☒ 現状のまま継続					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費		引き続き経費の節減に努めていくこととする。	
				削 減	不 変		増 加
		成 果	向 上	☐	☐		☐
			不 変	☐	☒		☐
			低 下	☐	☐		☐

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
保険証をしっかりと作りにして欲しい等。	

所属長コメント	法令等に基づく事業を行うため事務処理を適切に行うとともに，被保険者の利便性の向上に努めていく。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止・休止	
	☐ 事業完了	
	☒ 現状のまま継続	